

自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項

指標

指標名	説明文	H25	H26	H27	H28	自由記入欄	担当課
自治基本条例の認知	市政世論調査で、自治基本条例を「知っている」、「聞いたことがある」と答えた人の割合	28.8%	33.7%	32.9%	28.3%	※詳細は【別紙1】参照	政策課

参加
指標

指標名	説明文	H25	H26	H27	H28	自由記入欄	担当課
市政に対する意見・要望数	市長への手紙、ファクス、電子メール、来訪、電話等の数	928件	798件	1097件	919件	※詳細は【別紙2】参照	広報広聴課
市長とふれあいミーティングの参加者数	市長が直接市民の皆様から市政に対する意見や提言をいただき、行政と市民とが相互理解を深めながら協働のまちづくりを進めることを目的として開催している「市長とふれあいミーティング」の参加者数	88人	151人	122人	56人	平成27年度から「市長とふれあいミーティング」と「市長のふれあい訪問」を統合（平成25、26年度の参加者数は合算）	広報広聴課
審議会等における女性委員の割合	法律、条例に基づく審議会等における女性委員の割合	28.80%	29.30%	28.20%	27.50%	各年度4月1日現在	人権・男女共同参画推進課
市民活動支援センター人材バンク登録者数	“市民活動に関する豊かな知識や経験等を社会に役立てたい”と思っている方と、それを必要としている方とをつなげる仕組みである「人材バンク」に登録されている人数	—	18人	18人	19人	制度開始が平成26年度より	市民活動支援課
越谷市社会福祉協議会ボランティアセンターボランティア登録者数	越谷市社会福祉協議会にボランティアとして登録されている人数	計	計	計	計		福祉推進課
		1,390人	1,385人	1,414人	1,473人		
		福祉 1,314人	福祉 1,305人	福祉 1,323人	福祉 1,382人		
	災害 76人	災害 80人	災害 91人	災害 91人			
越谷市社会福祉協議会ボランティア活動保険加入者数	全国社会福祉協議会が運営しているボランティア活動保険への加入者数	1,796人	1,814人	1,770人	1,600人		福祉推進課
生涯学習リーダーバンク登録者数	市内外で活動している生涯学習に関する講師・指導者をまとめた「越谷市生涯学習リーダーバンク」に登録されている人数	221人	—	213人	—	2年に1度（奇数年度）「生涯学習クラブ・サークル・団体ガイド」と交互に調査し冊子を発行している。	生涯学習課
スポーツリーダーバンク活用の割合	派遣数/県・市のスポーツリーダーバンク登録者数	31%	29%	37%	45%		スポーツ振興課
防災訓練の参加者数	自主防災組織や自治会において、実施した防災訓練の参加者人数	22,286人	19,766人	18,361人	19,074人	開催回数 H25：117回 H26：130回 H27：124回 H28：124回	危機管理課
消防訓練の参加者数	自治会等で実施した消防訓練の回数及び訓練参加人員	10,168人	12,541人	10,900人	11,089人	開催回数 H25：83回 H26：94回 H27：87回 H28：84回	消防本部予防課

資料6

越谷市議会議員選挙 投票率	平成27年4月26日執行 の越谷市議会議員選挙の投票率	—	—	38.99%	—	—	選挙管理委員会
越谷市長選挙 投票率	平成25年10月27日執行 の越谷市長選挙の投票率	31.73%	—	—	—	—	選挙管理委員会

報告事項	担当課
<p>市政移動教室、市長とふれあいミーティング等の実施状況</p> <p>【市政移動教室】 市政についての理解と関心を深めていただくため、市民の皆様には公共施設や史跡などを見学してもらう「市政移動教室」を実施しています。 平成28年度は宮内庁埼玉鴨場や埼玉県立大学などを見学先として実施しました。 個人を対象に5回開催し、136名の参加がありました。年代としては40代～80代の方に多くご参加をいただきました。 また、団体を対象として8回開催しました。参加団体としては、自治会やPTAなどに参加いただきました。</p> <p>【市長とふれあいミーティング】 市長が直接市民から市政に対するご意見やご提言をいただく中で、行政と市民とが相互理解を深めながら協働のまちづくりを進めるため、市長とふれあいミーティングを開催しています。 平成27年度から「市長とふれあいミーティング」と「市長のふれあい訪問」を統合しました。 平成28年度は、申込みがあった団体へ伺って懇談する訪問のミーティングを7回開催しました。</p>	広報広聴課
<p>パブリックコメント（意見公募手続）の実施状況</p> <p>自治基本条例第26条に基づき、越谷市意見公募手続に関する要綱を定め、重要な計画等の策定にあたっては、あらかじめ計画案等を公表し、市民の皆さんから意見を募り、市の考え方を公表しています。 平成28年度は、9件の意見募集を行い、69件のご意見をいただきました。</p>	広報広聴課
<p>審議会等への公募委員の参加状況</p> <p>審議会の委員の選任については、越谷市審議会等の設置及び運用に関する要綱(平成12年6月1日施行)において、可能な限り公募枠を確保することとし、公募委員の割合を委員定数のおおむね20パーセント以上とするよう配慮することを規定しています。 また、本市の審議会等の運用状況や活動状況を広く市民に情報提供し、より多くの市民に審議会等に参加していただけるよう、平成26年度から毎年度「審議会等ガイドブック」を発行し、さらなる市政への市民参加の向上に取り組んでいます。</p> <p>【公募を実施している審議会等の数】（各年度4月1日） 平成25年度：26審議会等（要綱対象の審議会等の数…63審議会等） 平成26年度：27審議会等（要綱対象の審議会等の数…62審議会等） 平成27年度：26審議会等（要綱対象の審議会等の数…70審議会等） 平成28年度：26審議会等（要綱対象の審議会等の数…71審議会等）</p>	行政管理課

協働
指標

指標名	説明文	H25	H26	H27	H28	自由記入欄	担当課
自治会加入世帯数 (加入率)	自治会に加入している世帯数及び、市内全世帯数のうち、自治会に加入している世帯数の割合	69.5%	68.7%	67.9%	66.8%		市民活動支援課
地区まちづくり 助成金活用事業数	地区まちづくり助成金を活用して実施された事業の分野ごと（地域コミュニティ全般、健康、福祉、社会教育・文化・芸術等、スポーツ、環境保全・美化、防犯・防災、子育て・子どもの健全育成）の事業数	地域コミュニティ全般	地域コミュニティ全般	地域コミュニティ全般	地域コミュニティ全般		市民活動支援課
		87事業	86事業	91事業	93事業		
		健康	健康	健康	健康		
		6事業	6事業	6事業	6事業		
		福祉	福祉	福祉	福祉		
		11事業	12事業	13事業	13事業		
		社会教育・文化・芸術等	社会教育・文化・芸術等	社会教育・文化・芸術等	社会教育・文化・芸術等		
		33事業	34事業	37事業	37事業		
スポーツ	スポーツ	スポーツ	スポーツ				
190事業	190事業	188事業	188事業				
環境保全・美化	環境保全・美化	環境保全・美化	環境保全・美化				
42事業	39事業	39事業	40事業				
防犯・防災	防犯・防災	防犯・防災	防犯・防災				
22事業	23事業	24事業	19事業				
子育て・子どもの健全育成	子育て・子どもの健全育成	子育て・子どもの健全育成	子育て・子どもの健全育成				
9事業	9事業	7事業	7事業				
市民活動支援センター登録団体数	市民活動支援センターに団体登録をしている団体の数	100団体	117団体	130団体	144団体		市民活動支援課
男女共同参画支援センター登録団体数	男女共同参画支援センターに団体登録をしている団体の数	51団体	53団体	51団体	50団体		人権・男女共同参画推進課
市民活動支援センター事業実績	市民活動支援センターが実施した事業の回数	109回 (うち 自主事業 24回)	131回 (うち 自主事業 34回)	148回 (うち 自主事業 40回)	145回 (うち 自主事業 22回)		市民活動支援課
男女共同参画支援センター事業実績	男女共同参画支援センターが実施した事業の回数	186回 (うち 自主事業 50回)	221回 (うち 自主事業 92回)	216回 (うち 自主事業 100回)	230回 (うち 自主事業 86回)		人権・男女共同参画推進課

資料6

NPO法人数	市民活動団体が会則を定め、代表者や役員をおき、着実な活動を行うことで実績を出し、法人格を持つ団体となる数	67団体	72団体	71団体	74団体		市民活動支援課
自主防災組織率	全世帯数のうち自主防災組織が組織されている地域の世帯数の割合	88.3%	89.6%	90.0%	90.1%		危機管理課
地域レベルで実施するネットワーク会議への参加者数	高齢者の総合的支援等を行う地域包括支援センターにおいて、地域課題を検討するネットワーク会議への延べ参加者数	1,210人	1,429人	1,250人	1,216人		地域包括ケア推進課
ふれあいサロン等開催回数	地域の身近な場所で、住民の方が自主的・主体的に活動を行う「ふれあいサロン」等の開催回数 一人暮らしなどの高齢者の交流等を図り、生きがいづくりの場になっている	1,051回 (延べ回数)	1,073回 (延べ回数)	1,154回 (延べ回数)	1,236回 (延べ回数)	「ふれあいサロン」以外の開催回数も含む	福祉推進課
子育てサロン開催回数	NPO等の協力を得て、子育ての悩み相談や親子の交流の場として開催している「子育てサロン」の回数	1,654回	1,520回	1,656回	1,639回	【参加者総数】 H25 63,361人 H26 64,672人 H27 62,101人 H28 59,726人	子育て支援課
放課後子ども教室開催回数	学校・家庭・地域が連携・協働し、地域に子どもが安全・安心に活動のできる居場所をつくるため実施している「放課後子ども教室」の開催回数	330回	340回	351回	381回	【参加者総数】 H25 延べ10,161人 H26 延べ10,129人 H27 延べ10,392人 H28 延べ11,027人	青少年課

報告事項	担当課
<p>地区コミュニティ推進協議会等が実施した事業の例</p> <p>【地区コミュニティ推進協議会】 地区コミュニティ推進協議会は、居住地域における住民間、住民と行政との関わりを考える組織として地区内の諸問題・諸課題を地区住民相互に話し合い解決を図るため、平成5年から順次設立された組織です。市内に13あるコミュニティ区域ごとに設置されています。地域の特性を踏まえた団体やコミュニティづくりに関心のある市民で構成されています。</p> <p>地区コミ協が地区まちづくり推進計画にのっとりコミュニティ事業を行うために、市から「地区まちづくり助成金」が交付されています。平成28年度は、地区まちづくり事業191件、スポーツ・レクリエーション推進事業188件、生涯学習推進事業24件の実施があり、各地区で活発なまちづくりの推進に取り組んでいます。</p> <p>※主な事業は【別紙3】参照</p>	市民活動支援課
<p>市民活動支援センターの事業実施状況</p> <p>【市民活動支援センター】 市民活動支援センターは、市民に市民活動の場を提供し、支援センターの実施するさまざまな事業などを通じて、市民活動の活性化や活動団体の支援や育成を目的にしている施設です。</p> <p>平成28年度は、4,100名の市民の方々に参加いただいた「センターまつり」や「出番です！わがまちNPO」、「問題解決窓口」などの事業を実施し、自主事業22事業を含む、145事業を実施いたしました。また、登録団体も順調に増加しており、平成28年度には、144団体となっております。</p>	市民活動支援課
<p>男女共同参画支援センターの事業実施状況</p> <p>【男女共同参画支援センター】 男女共同参画支援センターは、越谷市の男女共同参画を推進するための拠点施設として、女性と男性がともに性別にとらわれることなく、生きる権利を尊重し合い、豊かで活力のある社会を実現するために、市の男女共同参画に関する実施計画にもとづくさまざまな事業を展開しています。</p> <p>平成28年度は、自主事業15事業（開催：86回）、他課・他機関との共催・協働事業7事業（開催：103回）を含む40事業（開催：230回）について、8,421人の方に事業に参加していただきました。</p> <p>「育児休業取得中の女性のための職場復帰準備講座（連続3回）」は、市民からの要望に応え、年に2回開催しました。また、平成28年度より新たに計画に位置づけられた「性の多様性の理解促進に関する講座」、「防災活動における男女共同参画啓発の取り組み」では、幅広い年代の方が定員を超えた参加となりました。また、ほっと越谷登録団体と協働で開催した七夕フェスタには、約5,600人が参加しました。</p>	人権・男女共同参画推進課
<p>協働フェスタの実施状況</p> <p>【協働フェスタ】 協働フェスタは、市民活動団体、ボランティア団体、行政、企業等、様々な団体や機関が参加し、団体相互の理解と連携を深め、参加者や見学者に協働のまちづくりを知っていただき、協働のまちづくりに参加するきっかけづくりを目的とした事業です。市民による実行委員会が企画運営し、平成20年度から実施しています。</p> <p>平成28年度の第9回協働フェスタには、81団体が参加し、参加団体による展示・演出・体験・模擬店やスタンプラリー、おおきなお世話なべなどの事業を実施し、4,000名の市民の方に来場いただきました。</p>	市民活動支援課
<p>越谷しらこぼと基金の活用状況</p> <p>【越谷しらこぼと基金助成金】 越谷しらこぼと基金は、平成元年に越谷市を愛し応援しようとする個人又は団体からの寄附金を活用し、設置されました。</p> <p>この基金の運用益などを活用し、快適で活力ある魅力的なふるさとづくりに資する活動に対して助成金を交付しています。</p> <p>平成28年度では、市民活動事業14件、スポーツ顕彰事業19件に対して助成を行いました。</p> <p>※助成事業は【別紙4】参照</p>	市民活動支援課
<p>NPOへの委託事業、共催事業等の実施状況</p> <p>【NPO等との協働事業について】 NPO等との協働とは、「地域の課題や市民のニーズに対応していくため、NPO等（市民活動団体含む）と行政とが、共通する目的の実現に向けて、対等な立場で協力・連携すること」としています。</p> <p>平成28年度は、団体への事業委託・事業共催・事業協力および団体への補助を協働事業とし、あわせて126件の実施がありました。</p> <p>【NPOと市の共催事業数（【別紙5】参照）】</p> <p>平成25年度： 77回 平成26年度： 88回 平成27年度： 113回 平成28年度： 126回</p>	市民活動支援課

資料6

情報共有
指標

指標名	説明文	H25	H26	H27	H28	自由記入欄	担当課	
広報紙のわかりやすさ	市政世論調査の広報についての調査項目において「分かりやすい」又は「おおむね分かりやすい」と回答した人の割合	68.8%	71.0%	69.4%	75.1%		広報広聴課	
テレビ広報番組放送視聴率	「いきいき越谷」の視聴率	12.60%	12.70%	21.33%	10.00%	・無作為で150世帯を抽出し、郵送した調査票の回答結果を視聴率としている。（「いきいき越谷」を見た回答件数÷150×100＝視聴率） ・各年度末（3月）調べ	広報広聴課	
ホームページアクセス件数	越谷市公式ホームページへのアクセス件数（月平均）	955,866件/月	1,029,596件/月	1,231,922件/月	1,202,026件/月		広報広聴課	
cityメール配信件数	cityメールの分類ごと（災害・防犯・防災行政無線、健康・医療、市政情報・お知らせ、イベント案内、子育て）の配信件数	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線		広報広聴課	
		146件	168件	187件	221件			
		健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療			
		69件	76件	84件	109件			
		市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ			
26件	29件	52件	35件					
イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	93件	130件	212件	328件
子育て	子育て	子育て	子育て	子育て	26件	27件	32件	55件
cityメール登録者数	cityメールの分類ごと（災害・防犯・防災行政無線、健康・医療、市政情報・お知らせ、イベント案内、子育て）の登録者数	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線		広報広聴課	
		21,131人	24,102人	27,554人	30,155人			
		健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療			
		11,485人	12,642人	14,197人	15,436人			
		市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ			
9,368人	10,591人	12,170人	13,454人					
イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	9,823人	11,300人	12,949人	14,290人
子育て	子育て	子育て	子育て	子育て	8,987人	10,414人	12,280人	13,355人
情報公開制度の運用状況	公開請求件数及び処理状況	142件	150件	139件	66件		総務課	
個人情報保護制度の運用状況	開示請求件数及び処理状況	23件	67件	28件	31件		総務課	
会議等が公開とされた審議会等の数	要綱対象の審議会等のうち、会議等を公開することが決定された数	43審議会等（63審議会等中）	43審議会等（62審議会等中）	39審議会等（70審議会等中）	45審議会等（71審議会等中）	各年度4月1日時点で公開決定がされた数を記載。 未決定の審議会等の数 H25：2審議会等 H26：1審議会等 H27：11審議会等 H28：3審議会等	行政管理課	

審議会等の傍聴者数	公開とされた審議会等の傍聴者数	44人	54人	49人	38人	公開とされた審議会等の会議開催回数（延べ） H25：95回 H26：86回 H27：97回 H28：58回	総務課
市議会の傍聴者数	越谷市議会の本会議及び委員会の傍聴者数	348人	219人	382人	305人	H25 本会議：226人 H25 委員会：122人 H26 本会議：165人 H26 委員会：54人 H27 本会議：281人 H27 委員会：101人 H28 本会議：221人 H28 委員会：84人	議事課
越谷市行政資料コーナーの配架資料数	行政資料コーナー（市役所内）に、市が発行しているものを中心として、各種の統計資料や計画書・報告書などを配架している数	357件	358件	397件	417件		総務課
議会ホームページアクセス件数	—	25,770回	25,877回	30,475回	25,188回		議事課
議会中継のアクセス件数	—	6,165件	8,194件	10,708件	13,983件	【H25】 ライブ中継 2,759件 録画中継 3,406件 【H26】 ライブ中継 2,747件 録画中継 5,447件 【H27】 ライブ中継 4,621件 録画中継 6,087件 【H28】 ライブ中継 5,976件 録画中継 8,007件	議事課
議会だよりの発行状況	—	4回	4回	5回	4回	H27は改選期により新議員紹介のため、臨時号を発行。	議事課
社協だよりの発行状況	—	6回	6回	6回	6回		福祉推進課

資料6

報告事項	担当課
<p>越谷市の情報発信（広報こしがや、ツイッター、cityメール等）の実施状況</p> <p>【広報こしがや】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ版：主な記事は【別紙6】参照 ・季刊版：主な記事は【別紙7】参照 <p>【いきいき越谷】</p> <p>市の新たな事業や地域での取り組み、各種イベント、公共施設の紹介などを映像や関係者へのインタビュー、レポーターによる現地取材を交えたニュース番組を作成しています。</p> <p>平成28年度は12本（月1本）制作し、テレビ埼玉（月2回、年間24回）、J:COM越谷（月14回、年間168回）の放送のほか、市ホームページ、YouTubeで配信を行いました。</p> <p>※主な放送内容は【別紙8】参照（平成29年度越谷市の広報広聴抜粋）</p> <p>【ツイッター】</p> <p>ICT（情報通信技術）を活用した情報伝達手段の拡充を図り、本市の情報発信力を高めることを目的に平成24年2月10日から運用を開始しました。</p> <p>【cityメール】</p> <p>平成20年2月からサービスを開始しました。メール配信を希望する方があらかじめメールアドレスと配信分類を登録しておく必要があります。情報料無料。通信料は利用者負担。</p> <p>【LINE@】</p> <p>平成28年3月からサービスを開始しました。配信を希望する方は、あらかじめ友だち登録をしておく必要があります。</p>	<p>広報広聴課</p>
<p>市民活動支援センターでの情報発信の実施状況（「ななサボ」の発行実績含む）</p> <p>市民活動支援センターは、市民活動団体等を支援する施設機能だけでなく、観光・物産情報コーナーや中央図書室を擁した複合施設です。</p> <p>市民活動支援センターの情報発信方法としては、登録団体の基本情報やイベントの最新情報などを掲載しているホームページを開設しております。</p> <p>また、登録団体の活動状況や観光・物産情報、新着図書情報などを掲載した機関紙「ななサボ」を年3回発行し、自治会を通じて全戸回覧しており、月刊の機関紙として「かけはし」、「とびら」を発行し、各月毎の講座やイベント情報などの情報を発信しております。</p> <p>さらに、「広報こしがや」や「Cityメール」などを活用し、市民活動支援センターの各種事業等の情報を広く周知しております。</p>	<p>市民活動支援課</p>
<p>男女共同参画支援センターでの情報発信の実施状況（「みてみてほっと越谷」の発行実績含む）</p> <p>【情報誌の発行】</p> <p>年2回（7月、2月）発行の情報誌「みてみてほっと越谷」は市民の皆様に親しみやすい誌面をめざし、身近な問題の特集するなど工夫しています。平成28年度は第39号「言わなきゃ暮らしは変わらない」（13,000部）、第40号「多様な性を知る～“LGBT”ってなに？」（13,000部）を特集して発行しました。</p> <p>【ブックサロン企画委員との協働事業】</p> <p>市民の皆様に男女共同参画への理解を深めてもらうことを目的に、市民企画員と協働で、「読書の河から砂金を探せ」をテーマに男女共同参画支援センターの本の紹介と意見交換をしました。</p> <p>【パネル展】</p> <p>男女共同参画をわかりやすく情報提供するために、男女共同参画支援センターと市役所ロビーで、7つのテーマを選び、パネル展示をしました。</p> <p>【イベント情報誌季刊版の発行】</p> <p>年4回発行で3か月ごとのイベント情報をコンパクトな誌面にして掲載し、市内の店舗に置いてもらい、市民に気軽に手に取ってもらえるように工夫しました。</p> <p>【ホームページ及びメールマガジンの運営】</p> <p>ホームページで男女共同参画支援センターの主催講座、登録団体のイベント紹介などの情報発信とともに、講座報告も掲載し、講座に参加しなかった方への情報提供もしました。また、講座申し込みもホームページで受け付けています。</p>	<p>人権・男女共同参画推進課</p>

市政運営
 指標

指標名	説明文	H25	H26	H27	H28	自由記入欄	担当課
健全化判断比率	実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率	実質赤字比率 赤字なし	実質赤字比率 赤字なし	実質赤字比率 赤字なし	実質赤字比率 赤字なし	※「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」については、黒字の場合は「赤字なし」と表示しています。 ※越谷市公式ホームページ「市政・市民参加＞予算・決算＞決算のあらましと健全化判断比率」に各指標について詳しく掲載しています。	財政課
		連結実質赤字比率 赤字なし	連結実質赤字比率 赤字なし	連結実質赤字比率 赤字なし	連結実質赤字比率 赤字なし		
		実質公債費比率 9.7%	実質公債費比率 9.0%	実質公債費比率 8.2%	実質公債費比率 7.6%		
		将来負担比率 74.4%	将来負担比率 65.9%	将来負担比率 58.1%	将来負担比率 49.9%		
外部評価実施事業数	市の事業のうち外部評価を実施した事業の数	32事業	22事業	20事業	—	28年度は不実施	行政管理課
行政財産の貸付実績	行政財産の土地・建物の余剰スペースを活用した貸付の件数、金額	27件 7,264千円	36件 15,099千円	41件 21,921千円	37件 20,951千円		公共施設マネジメント推進課
行政財産の売払実績	—	10件 219,095千円	9件 50,652千円	10件 279,161千円	18件 199,139千円		公共施設マネジメント推進課
危機管理マニュアル作成実績	危機管理マニュアルの作成課所数、作成事案数	63課 93事案	63課 95事案	62課 95事案	64課 97事案		危機管理課

資料6

消防団員数	分団ごとの消防団員数	団本部 27(23)人	団本部 28(24)人	団本部 4人	団本部 4人	各年度4月1日現在 平成25年度及び平 成26年度の団本部内 の括弧書き数は女性消 防団員数(内数)を表 す。 平成27年4月1日 付で団本部付であった 女性消防団員で構成さ れた分団「さくら分 団」が発足する。	消防本部警防 課
		越ヶ谷 17人	越ヶ谷 18人	越ヶ谷 15人	越ヶ谷 18人		
		大沢 22人	大沢 20人	大沢 21人	大沢 19人		
		桜井 48人	桜井 50人	桜井 49人	桜井 53人		
		大袋 37人	大袋 33人	大袋 31人	大袋 34人		
		荻島 28人	荻島 27人	荻島 26人	荻島 25人		
		出羽 44人	出羽 44人	出羽 43人	出羽 41人		
		蒲生 32人	蒲生 31人	蒲生 31人	蒲生 28人		
		川柳 17人	川柳 17人	川柳 17人	川柳 18人		
		大相模 39人	大相模 37人	大相模 39人	大相模 38人		
		増林 62人	増林 60人	増林 61人	増林 62人		
		新方 27人	新方 27人	新方 26人	新方 26人		
				さくら (女性団 員) 23人	さくら (女性団 員) 24人		

報告事項	担当課
<p>包括外部監査の実施状況</p> <p>平成28年度は、「越谷市立病院の財務事務の執行及び事業の管理について」をテーマに、市立病院の現状やこれまでの中期経営計画に対する取組の結果等について監査が行われ、本年2月に監査人から監査結果報告書の提出がありました。</p> <p>監査の結果、本市の指定管理者制度の運用状況等について、是正・改善を求めるものとして「監査結果」16項目、「意見」20項目、合計36項目の指摘を受けました。</p>	行政管理課
<p>行政改革の実施状況</p> <p>本市では、今後も厳しい財政環境が見込まれる中で、第4次総合振興計画の着実な推進を図り、市民満足度の高いまちづくりを進めるため、平成28年度から平成32年度までを計画期間とする第6次行政改革に取り組んでいます。</p> <p>第6次行政改革では、「事務事業の徹底改革」をはじめ、「組織力の強化」など、大綱で掲げる推進事項に基づき、27項目の取組を実施計画に位置付けています。</p>	行政管理課
<p>行政評価（事務事業評価）の実施状況</p> <p>本市の行政評価制度は、行政運営の中に計画(PLAN)→実施(DO)→検証(CHECK)→改革改善(ACTION)のマネジメント・サイクルによる継続的な改革改善の仕組みを取り入れることにより、ヒト・モノ・カネ・情報という経営資源の最適配分を図り、計画に位置付けられた施策を総合的・計画的・効果的に推進していくことを目的としています。</p> <p>平成28年度行政評価実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前評価実施事業：82事業 ・事後評価実施事業：59事業 ・外部評価実施事業：不実施 <p>事前評価：新たに予算要求しようとする事業及び継続事業で拡充・増額して予算要求しようとする事業を対象 事後評価：前年度の内部評価とこれまでの外部評価の結果、事業内容の整理や見直しが必要と思われる事業を対象 外部評価：事後評価を行った事業のうち、所定の基準から選定した事業を対象（外部の専門家が評価） ※平成28年度から外部評価を隔年で実施</p>	行政管理課